

令和4年度静岡県企業局優良建設工事等表彰 <<局長表彰>>

表彰部門	受注者 (技術者)	工事名	特記事項	発注 事務所
優良工事部門	木内・角丸特定 建設工事共同企業体	平成30年度[第30-P2327-01号] 藤枝高田工業団地 地域振興整備事業 (工事費)造成工事	本工事は藤枝市高田地内における工業団地造成工事である。 施工箇所は、市工事(道路・河川)と近接しており工程調整が必要。また、 近接河川にて絶滅危惧1A類の生息が着手前調査で確認され、生息環 境の保全に努める必要がある現場  <ul style="list-style-type: none"> <li>・長期間(2年6ヶ月)にわたり工程管理、安全管理を的確に行い、事故無 く計画どおり完了させた。</li> <li>・新技術・新工法の積極的な活用により作業効率や安全性の向上、環境 保全に努めた。</li> <li>・環境保全に対し高い意識を持ち、河川環境の負荷軽減対策に取り組ん だ。</li> <li>・地域住民への対応については、工事進捗や交通規制の最新情報を掲 載した広報誌を2〜3ヶ月おきに地域住民に配布し、工事への理解が得 られるよう努めた。</li> </ul>	西部 事務所
優良技術者部門	平野建設(株) (鈴木 邦雄)	令和3年度[第33-P7301-01号] 遠州広域水道用水供給事業 磐田福田 線 送水管布設替工事(福田工区)	遠州広域水道用水供給事業の老朽化に伴う管路布設替工事である。 施工箇所は市道の交差点が含まれ近隣に小学校、こども園があり登下校 時等は、細心の注意が求められる。更に企業局既設水道管の他、農業用 水管や、下水道管、中電管など、複数の地下埋設物が輻射している現場  <ul style="list-style-type: none"> <li>・工区全体の効率的な進捗を見据え、事前に関係機関との調整を実施</li> <li>・広範囲において案内看板を設置し周知を図り苦情がなく工事を完成</li> <li>・出来型管理は、社内規格値を県基準の80%で設定し、50%以内のばら つきで施工を実施</li> </ul>	西部 事務所
安全工事部門	(有)タカミ建工	令和2年度[第32-P5426-02号] 静岡工業用水道事業 三保線配水管布 設替工事(国道150号接続工)	本工事は静岡工業用水道事業の老朽化に伴う管路布設替工事である。 施工箇所は国道150号と市道、港湾道路が交差する交差点が含まれる  <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模な交通規制となるため、周辺企業対象者リストを作成。コロナ禍を 配慮したメール連絡の活用</li> <li>・夜間施工、昼間開放制限の中、施工期間中は各工程毎に道路高さの定 点観測を行い工事起因の地盤変動が無い事を確認しながら施工</li> <li>・薬液注入工や鋼矢板打設工施工時には、他の占用埋設物を損傷させ ないように事前にガイドパイプ管を立ち上げ事故防止に努めた</li> </ul>	東部 事務所
地域貢献部門	鈴与建設(株)	令和2年度[第32-P5421-02号] 静岡工業用水道事業 三保線(二)配水 管路布設替工事(常念川推進工)	本工事は静岡工業用水道事業の老朽化に伴う管路布設替工事である。 施工箇所は市街地であり住宅や大型商業施設が密集し中学校も近接  <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元対応安全対策として規制看板の後ろが見えるメッシュ型看板 を使用して歩行者への安全配慮に努めた</li> <li>・工事のお知らせは、通知規制範囲のイメージを3Dシミュレーション を活用し、分かり易く見える化を図った</li> <li>・立坑施工箇所不明管が確認された際はカメラ調査を実施、薬液 注入施工範囲ではガイド管を設置し埋設物への損傷回避に努めた</li> <li>・バキュームカーによる側溝清掃などの現場周辺の清掃活動のほか 周辺区画線の復旧や、常念橋高欄の再塗装など美化活動に努めた</li> </ul>	東部 事務所